

高度安全実験 (BSL-4) 施設の 設置場所について

説明資料

平成27年8月26日



設置場所に関する経緯

2006～2008年度 科学技術振興調整費「高度安全実験 (BSL-4) 施設を必要とする新興感染症対策に関する調査研究」(国立感染症研究所、北海道大学、東京大学、大阪大学、長崎大学等)

2011年

日本細菌学会、日本熱帯医学会、日本ワクチン学会
日本バイオセーフティ学会、日本感染症学会、日本ウイルス学会

BSL-4施設の設置
推進に関する要望書

文部科学
大臣

2012.7 長崎大学学長から、坂本1団地を第一設置候補地として検討を進めるとのメッセージを公表

2013.3 長崎大学他10大学・研究機関による共同で、拠点合同運営員会を設置

2013.3 「マスタープラン」応募(10大学・研究機関)
「高度安全実験 (BSL-4) 施設を中核とした感染症研究拠点の形成」



2014.1 拠点合同運営員会(10大学等)にて長崎大学坂本キャンパスを設置候補地とすることを了承

2014.2 「マスタープラン」決定(日本学術会議)
重点大型研究計画「高度安全実験 (BSL-4) 施設を中核とした感染症研究拠点の形成」

2014.3 日本学術会議提言「我が国のバイオセーフティレベル4 (BSL-4) 施設の必要性について」

2014.8 「ロードマップ」決定(文部科学省 科学技術・学術審議会)
「高度安全実験 (BSL-4) 施設を中核とした感染症研究拠点の形成」

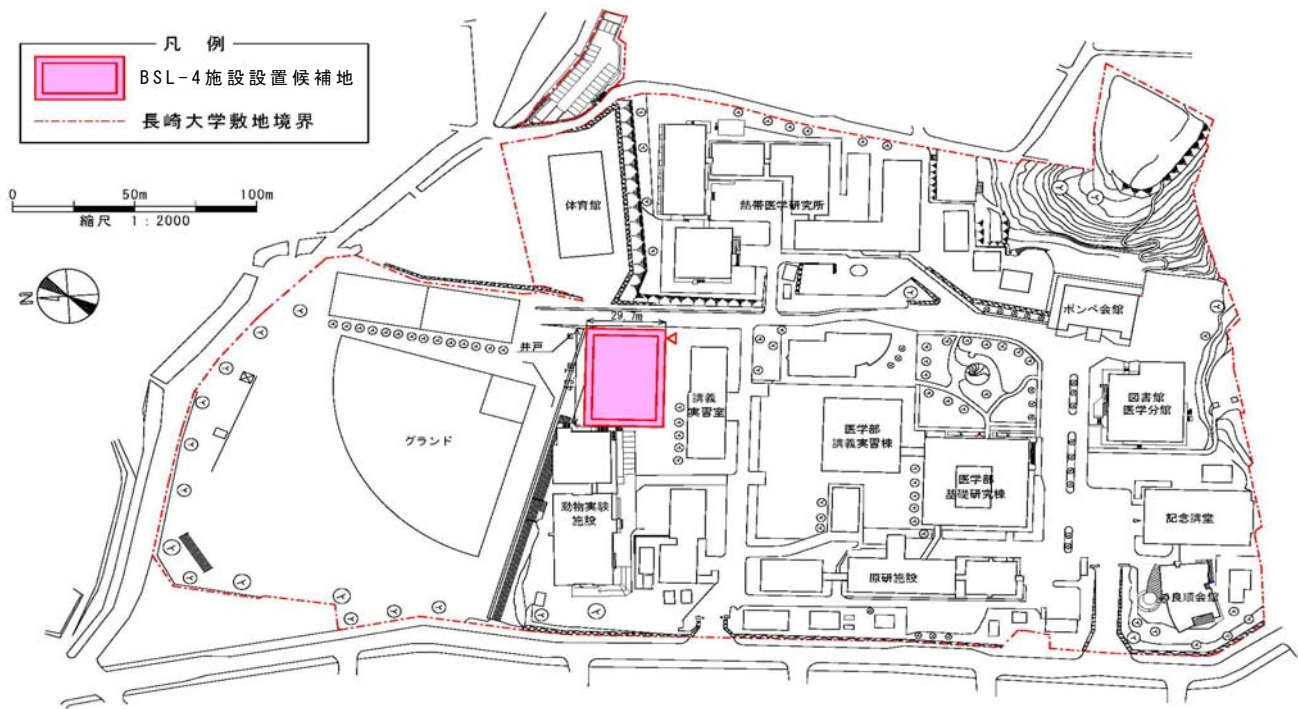
2014.12 地域行政(長崎市・長崎県)への請願・要望

2015.4 2015年度政府予算 成立
長崎大学「世界をリードする感染症研究拠点の形成による教育研究拠点機能の充実」

2015.4 長崎大学BSL-4設置検討委員会において、坂本キャンパスを設置場所とすることを了承

2015.6.17 長崎県・長崎市・長崎大学の基本協定締結

高度安全実験(BSL-4)施設設置候補地について①



長崎大学坂本1キャンパス配置図

高度安全実験(BSL-4)施設設置候補地について②

